令和3年11月17日

令和3年12月10日修正

（一社）日本学生氷上競技連盟 スピード部門

**第94回日本学生氷上競技選手権大会 スピードスケート部門競技実施について**

新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、標記競技会については以下の通り実施いたします。皆様のご理解とご協力をお願いいたします。

1. 無観客試合として開催する。
2. 新型コロナウイルス感染症については、「日本スケート連盟主催競技会の再開に向けた感染拡大予防ガイドライン」に沿って行う。

<https://skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=58>

大会参加については「新型コロナウイルス（Covid-19）感染防止対策における大会参加基準」に従う。

<https://www.skatingjapan.or.jp/whatsnew/detail.php?id=64>

1. 入場者は、参加選手、競技役員、大会関係者、および参加選手の所属団体（チーム）の監督・コーチ・スタッフ等とする。監督・コーチ・スタッフ等については、所属団体（チーム）につき原則として最大６名とし、事前に大会事務局への届出（別紙「監督・コーチ・チームスタッフ届出書」）を期日（１２月１７日（金）１７時）までに提出する。

最大人数を超える要望がある場合は大会事務局で調整・判断し、１２月２０日（月）を目処に回答する。

1. 来場者は明治北海道十勝オーバル入り口で、健康調査票（別紙様式）を提出し、学連役員によるチェックを受ける。なお、健康調査票は、公式練習１月４日（火）の2週間前である、１２月２１日（火）から健康情報を記入すること。会場到着が１月４日以降の場合は、到着日の2週間前から記入すること。

＜受付時のチェック内容等＞

・健康調査票（2週間分）の確認

・体温と体調のヒアリング（必要に応じて）

・大会前PCR検査陰性者確認（事前のPCR検査を期日までに受けていないと本大会への参加・会

　場への入場はできない）

・チェック完了者へのIDカードの受け渡し（IDカードがないと会場には入場できない）

※IDカードの発行時間については別途連絡する。

1. PCR検査については2度実施を必須とする。

1回目：大会現地（帯広）へ移動する前の10日以内にPCR検査を実施し、陰性の確認が取れたも

　　　　のだけの現地への移動を認める。（検査キットは各自準備し、検査費用は自己負担とする）

　　　　PCR検査結果の報告については、別紙の1回目**PCR検査報告書と**、各選手・スタッフの

　　　　**陰性を証明できる用紙**を、2022年1月4日に行われる代表者会議時に提出すること。

2回目：現地にて業者によるPCR検査（5,500円）を実施する。

　　　　PCR検査リストを、2021年12月17日18時までに提出すること。

　　　　日時は、2022年1月4日～6日の期間、

　　　　　 検査費用は、選手は一部負担（3,000円）、チームの監督・コーチ・チームスタッフ等は全

　　　　　 額自己負担（5,500円）とし、大学ごとまとめて一括で振り込むこと。

　**※2回目のPCR検査についての詳しい案内については別途案内する。**

1. 競技会開催中、入場日の検温等のチェックを受けたIDカードを会場内で常に見えるように携帯すること。
2. マスクは来場者全員が持参し、氷上以外は常時着用とする。
3. 競技会全日程終了後の、各チームによる氷上でのダウン、卒業生へのセレモニーについては行わない

こととする。

1. その他

・競技会の結果については、セイコースポーツリンクを参照のこと。

<https://seikosportslink.com/skst/101/002/index.html?i=1102120034>

・実施方法が変更になった場合や、その他詳細情報は決定次第都度発表する。

以上